



UI/UX Designer (JP) ※フルフレックス、リモート勤務

募集職種

採用企業名

株式会社Jitera

求人ID

1455299

業種

ソフトウェア

雇用形態

正社員

勤務地

東京都 23区, 渋谷区

給与

経験考慮の上、応相談

勤務時間

フルフレックス

休日・休暇

週休2日制

更新日

2024年07月10日 08:00

応募必要条件

職務経験

3年以上

キャリアレベル

中途経験者レベル

英語レベル

日常会話レベル

日本語レベル

ビジネス会話レベル

最終学歴

高等学校卒

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

募集要項

- ・フルリモート・フルフレックス（海外在住の方も可）
- ・社内公用語は英語（外国籍メンバーも在籍）

このポジションについて

- ・クライアントの要望や課題をヒアリングしながら、プロトタイピングやワイヤーフレーム作成を含む、複数のプロダクトデザインをご担当いただきます。
- ・PMやエンジニア、その他のチームメンバーと協働しながら、デザイン観点でプロジェクトをリードいただきます。
- ・Jiteraのプロダクト上で、フロントエンド部分の設定をし、かつプロダクトを改善するためのフィードバックをしていただきます。

業務内容

- ・クライアントの企画・プロジェクトのヒアリングと、それを実現するための議論・設計
- ・担当案件におけるWebデザイン・アプリデザインの作成（必要に応じてワイヤーフレーム作成から）
- ・Jiteraのプロダクトを利用した開発案件のデザイン観点での支援

スキル・資格

■必要なスキル・資格

- ・3年以上のUI/UXデザイナーとしての業務経験
- ・WEBサービスにおけるプロダクトの設計経験
- ・Figmaなどのプロトタイピング・デザインツールの使用経験

■歓迎されるスキル・資格

- ・リスペクトを持ち、コミュニケーションを大切にチームとして成果を出せる人柄
- ・英語でのビジネスレベルの会話能力、あるいは英語を本気で学ぶやる気
- ・フロントエンド開発に必要な言語（HTML5、CSS3、Javascript）に関する基本的な知識

■働き方

- ・Jiteraはスタートアップですので、トライアンドエラーの連続です。クライアントにより良い価値を提供するため、また事業を成長させるために、毎週のように方針が変わります。事業を伸ばすためにはどうすれば良いかを考えて、事業・組織・チームによりよい変化をもたらして頂くことを期待しております。
- ・Jiteraのメンバーはフルリモート、フルフレックスで働いています。働き方に自由がある一方で、仕事を成功させるために高い主体性が求められます。一般的な企業で働く以上に、報連相をする意識を持ち、スケジュールを厳守していただく必要があります。また、一緒に働くチームメンバーに積極的に働きかける姿勢が欠かせません。
- ・Jiteraは、世界中から優秀な人材を採用しており、英語を公用語としています。語学学習のサポートや、必要に応じて通訳を付けたりしておりますが、英語の読み書きをはじめ、外国籍のメンバーとも積極的にコミュニケーションを取れる（気持ちがある）ことを期待しております。

■働く環境

- ・フルリモートの環境です。自宅を含め、世界中から働くことができます。オフィスインターネット上のバーチャルオフィス「Gather」に設けており、いつでも顔を合わせて話すことができます。
- ・フルフレックスタイムです。顧客とチームの営業時間を意識し、業務に支障がないよう配慮いただく必要はありますが、いつでも働くことができます。また、顧客とのオフラインミーティングや、社内のオフサイトミーティングを開催することもあります。
- ・すでにフルタイムで勤務している場合、試用期間中にパートタイムで働くオプションを選択することができます。
- ・正社員の場合、各種社会保険完備、週休2日制、有給休暇など

※なお、面接を通過した皆様には弊社からオファーの前にバックグラウンドチェックをお願いすることとなります。

会社説明

ミッション

「ソフトウェア開発の次の時代を創る」

2019年、IDCから「2023年までに5億のクラウドネイティブなソフトウェアアプリケーションが開発され、これは過去40年間で開発されたソフトウェアアプリケーションの数と同じ数である」というレポートが発表されました。インターネットトラフィック同様に、世界中で加速度的に膨大な数のソフトウェアが開発されています。

一方インフラではパブリッククラウドがこの10年で一般化し、ソフトウェア開発を行うためにインフラについて考える時間は急激に減りました。

急激に増えていくソフトウェアに対する需要、インフラ構築のコストが急激に減ったことによるアプリケーション開発のボトルネック化。ソフトウェアの力で社会をより豊かなものにするために、Jiteraでは「ソフトウェア開発の次の時代を創る」ことを企業のミッションと定めました。

ビジョン

「ソフトウェア開発のデファクトスタンダードとなる」

ソフトウェア開発の次の時代を創ったその後の世界はどうなっているのか。JiteraのVisionではJiteraの使命を果たした先の世界を描いています。

AWSをはじめとするパブリッククラウドはもはやインフラ構築のデファクトスタンダードとなりました。新しくソフトウェアをリリースするのにハードウェアを購入する必要もなければ、ハードウェアをセットアップするエンジニアも今やAWS上で設定するだけになっています。

Jiteraではソフトウェア開発の次の時代を作り、ソフトウェア開発のデファクトスタンダードとなることをVisionとしています。インフラだけでなくソフトウェア開発も自動化され、スタートアップのMVP構築も大規模なシステム構築でも当たり前のようにJiteraで設計を行い、開発をする。大学の授業ではJiteraの使い方を学び、ソフトウェア開発をする際にJiteraを使うことが当たり前となっている世界。それがJiteraのビジョンです。

調べ物をする時に何も考えずにGoogleで検索するように、Appleが1つの家庭に1台のコンピューターを当たり前にしたよう

に、そしてAWSなどのパブリッククラウドがインフラ構築の当たり前となったように。

Jiteraの創る新しいソフトウェア開発のその先の世界では、Jiteraを使ったソフトウェア開発が世界のデファクトスタンダードとなり、無数のソフトウェアに支えられたより便利で発達した未来が創れると確信しています。